

脳科学若手の会

Society for Young researchers on Neuroscience

春の勉強合宿



講師：宮川 剛 先生

(藤田保健衛生大学 教授,
自然科学研究機構生理学研究所 (兼任))

『遺伝子改変マウスの表現型解析を起点とした精神疾患の研究』

多くの系統の遺伝子改変マウスについて、「網羅的行動テストバッテリー」を行い、遺伝子・脳・行動の関係を調査することにより、ヒトの精神疾患の症状に似た顕著な行動異常のプロファイルを示す複数の遺伝子改変マウスにおいて「未成熟歯状回」が確認されてきました。一連の研究成果を例にとり、遺伝子改変マウスのシステムティックな表現型解析が脳の基礎的研究や精神疾患研究に与えるインパクトについてご講義いただきます。

講師：田中 沙織 先生

(大阪大学 社会経済研究所 特任准教授)

『報酬に基づく行動学習・意思決定に関わる脳内メカニズム』

ヒトの行動学習や意思決定のメカニズムを調べるために「目先の小さな利益と、将来の大きな利益のどちらを選択するか？」といった、異なる時間スケールでの報酬選択問題を解く際の脳活動を fMRI および数理モデルに基づいて解析した研究や、報酬系に対するセロトニンの影響に関する研究についてご講義いただきます。その後、関連テーマについてワークショップを行います。

日時：2011年4月2日(土)・3日(日)

場所：国立女性教育会館(埼玉県嵐山町)

参加費：8,000～9,000円(予定)

参加をご希望の方は脳科学若手の会 HP (<http://brainsci.jp/>)

のトップより、応募フォーラムにアクセスして、

必要情報をご記入ください！

最新情報はこちら！ <http://brainsci.jp/>

